

### 環境調査結果のお知らせ

平成27年6月22日午前8時半から浦ノ内湾の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

#### 概況

湾内の環境は、水温22～25℃、塩分27～31、溶存酸素量0.4～19mg/lで中学校前から大鹿で貧酸素水塊が認められました。

透明度は1～3mで、有害種のカレニア・ミキモイ、シャットネラ属、ケラチウム属が増殖していました。

#### 水温と塩分(表1・2)

水温22.4～25.3℃、塩分26.7～30.6でした。前回調査時(H27.6.19)と比較して、水温は全層で0.1～2.0℃上昇していました。塩分は表層で1.7上昇し、10m層から底層で0.1低下していました。

#### 溶存酸素量(表3)

溶存酸素量は0.4～18.6mg/lでした。前回調査時と比較して、溶存酸素量は表層から5m層で0.9～3.1mg/l増加、10m層で0.8mg/l減少、底層で0.1mg/l増加していました。

また、中学校前から大鹿の10m層と底層で貧酸素状態となっていました。

#### 透明度・プランクトン(表4・5)

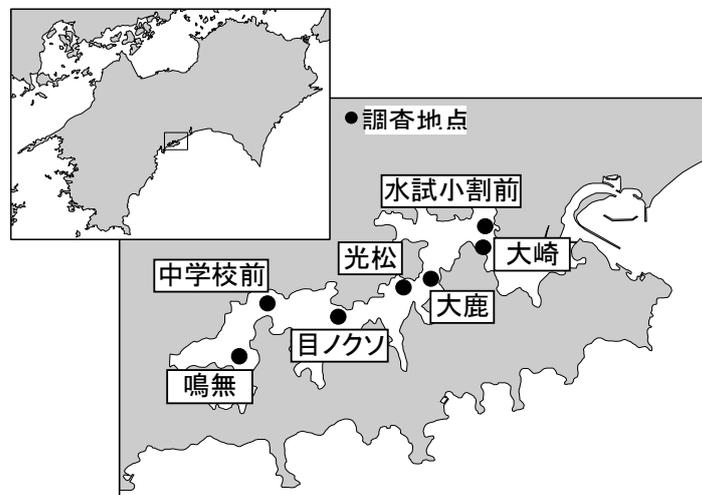
透明度は0.9～2.8mでした。検鏡の結果、有害種のカレニア・ミキモイが最高で83,000cells/ml、シャットネラ属が最高で600cells/ml、ケラチウム属(C. フルカ+C. フスス)が最高で100cells/ml確認されました。

カレニアについては、全ての観測点で被害が想定される細胞密度に達しています。シャットネラについても、全ての観測点で被害が想定される細胞密度に達しています。ケラチウム属は光松で被害が想定される細胞密度に達しています。

湾内は全体的に呈色しており、今回の観測点以外にもカレニア・ミキモイの極めて濃密な水塊が多く存在しています。

両種は今後さらに増殖する危険性がありますので餌止めを行うなど慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



#### 漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモイ: 数百～数千cells/ml(魚類等のへい死)
- ・シャットネラ属: 10～100cells/ml(魚類のへい死)
- ・ケラチウム属: 100cells/ml(餌食いの悪化)

環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H27.6.19)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	24.9	25.3	25.2	25.3	24.3	25.2	23.3	2.0
2m	23.5	23.3	23.1	23.3	23.0	23.2	23.0	0.2
5m	22.8	22.7	22.8	22.8	22.9	22.8	22.7	0.1
10m	22.8	22.7	22.6	22.6	—	22.6	22.5	0.1
B-1m	22.8	22.5	22.4	22.4	22.8	22.4	22.4	0.1

表2 塩分

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H27.6.19)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	26.7	27.3	27.1	27.1	28.0	27.2	25.5	1.7
2m	29.7	29.6	29.6	29.6	30.0	29.6	29.6	0.0
5m	30.0	30.1	30.0	30.1	30.2	30.0	30.1	▲ 0.0
10m	30.3	30.3	30.3	30.4	—	30.3	30.4	▲ 0.1
B-1m	30.5	30.6	30.6	30.6	30.3	30.6	30.7	▲ 0.1

表3 溶存酸素量(mg/l)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H27.6.19)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	13.0	14.4	17.1	18.6	13.5	16.7	13.6	3.1
2m	6.3	7.0	6.6	7.8	7.1	7.1	5.6	1.5
5m	3.8	4.0	5.8	5.9	6.8	5.2	4.3	0.9
10m	1.5	2.3	3.0	3.0	—	2.8	3.6	▲ 0.8
B-1m	0.4	0.9	0.9	0.7	6.0	0.8	0.7	0.1

※ 目ノクソ・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前
水深	13.2	16.0	17.6	17.3	10.2
透明度	2.8	1.0	0.9	1.0	2.0
前回(6/19)	3.2	3.1	3.0	2.7	3.6

表5 プランクトン(cells/ml)

		カレニア・ ミキモトイ	シャットネラ 属	ケラチウム 属	珪藻類		
中学校前	0m	0	210	20	3,250		
	2m	350	330	0	1,800		
	5m	120	170	0	0		
目ノクソ	0m	5,000	440	20	1,150		
	2m	2,800	390	0	50		
	5m	150	50	0	150		
光松	0m	21,500	600	100	2,000		
	2m	3,500	160	10	150		
	5m	170	10	0	75		
大鹿	0m	4,600	50	60	150		
	2m	1,300	20	20	100		
	5m	28	11	1	50		
水試小割前	0m	7,100	8	3	100		
	2m	4,800	10	1	0		
	5m	910	20	0	50		
鳴無	0m	170	80	10			
	2m	6,100	390	0			
	5m	1,000	330	0			
中学校前(北)	0m	3,700	380	20			
水試小割前(別)	0m	83,000	50	0			
大崎	0m	2,200	10	10			
	2m	2,400	20	0			
	5m	280	20	0			